



つべつ

第112号

社協だより

編集 社会福祉法人 津別町社会福祉協議会 令和7年7月1日発行
<https://tsubetsu-shakyo.or.jp/>
<https://www.facebook.com/tsubetsushakyo/>

令和7年度の赤い羽根 ピンバッジデザイン決定!!

今年度で11年目を迎える赤い羽根ピンバッジ。今年度は応募の中から津別町在中の女性の方に決まりました。デザインには、まる太くんと津別町のカントリーサインとのコラボです。5月中旬にピンバッジが完成し、社会福祉協議会窓口、道の駅あいおい、ランプの宿、ちゃのま、キノスに置いています。今年の夏祭りでも募金ブースの設置を予定していますので、是非とも見に来て下さい。他の募金グッズもありますので募金をお願いします。

※ピンバッジ募金については、500円以上の募金で1個お渡ししています。制作費を除いた金額が地域の福祉活動を応援する「赤い羽根共同募金」へ全額寄付される仕組みとなっております。



過去10年間のバッジ一覧

2015年



2016年



2017年



2018年



2019年



2020年



2021年



2022年



2023年



2024年



津別町共同募金委員会

この社協だよりは、共同募金の配分金を活用しています。

令和6年度事業と決算の報告

令和6年度も、町民の皆さまから会費・寄付金・ボランティア支援などたくさんの善意をいただき、事業を展開してまいりました。令和6年度の事業報告と収支決算が6月23日の評議員会において、次のとおり承認されました。

I 事業報告の概要

令和6年度津別町社会福祉協議会の活動は、「第2期地域福祉計画・第5期地域福祉実践計画（令和2年度～令和6年度）」の5年次の取り組みを基に推進してきました。

津別町の人口（令和7年3月31日現在）は、3,912人 高齢化率46.32%となりました。国立社会保障・人口問題研究所2023年推計での津別町は、令和7年3,867人、令和17年2,934人と推計されていますが、令和7年は、推計に近い結果となっています。人口減で高齢者数も減少していきますが、津別町は、高齢化率の増加が続いています。介護サービス（訪問介護）の利用者数も若干の動きがありますが、介護報酬等の影響を受けています。在宅生活を支えるには、介護・福祉サービスの維持・継続が課題となります。今後も人材確保、地域力の繋がりを加えながら、津別町が住み続けられる町であることに取組んできました。

福祉計画の基本理念は、「助け合い見守りで安心して住み続けられるまちつべつ」を目指しています。住み続けられるまち・住みたいまちであるために、社会福祉協議会では、包括的な支援づくりのため、重層的支援体制整備の役割も担ってきています。課題の解決が困難な人たちの支援に関わり、成年後見制度の利用につながる人もいますが、ご本人の思いや地域のニーズを考えながら「住み続けられる津別町」となるよう取組んでいます。

当会は、相談・支援に関わる中で、その人の思いを聴き取れているのか、受け止めているのかを研修会で討論してきました。また、高齢者の単身世帯の増加や家族がいない、関係性が途切れていくことで家族や親族に頼れない方の支援についても検討してきています。人口減で地域の担い手不足も課題になってきていますが、地域のつながりづくりに取り組んできている社協は、社会変化に対応しながらも、自分の意思により参加したいと思えるような多様なコミュニティづくりが必要と考えています。

以下、具体的総括は、重点項目から報告します。

II 重点項目

1 重層的支援体制整備事業実施による包括的相談支援体制の充実

- (1) 重層的支援体制整備事業の中心的事業者としての活動
- (2) 相談支援包括化推進の役割と機能
- (3) 身近な福祉相談所ぽっと
- (4) ひきこもり者等社会的孤立者への支援
- (5) 権利擁護に関する取り組みの充実

2 地域の支え合い活動の推進

- (1) 自治会内における地域支え合い活動の取り組み
- (2) 介護予防いきいきポイント事業の推進

3 生活支援サービスの充実

- (1) 生活支援サポート事業の推進とコーディネーターの取り組み
- (2) 認知症の人と家族の支援など認知症地域支援推進員の活動
- (3) 福祉有償運送事業（移送サービス）の実施
- (4) 既存の福祉サービス事業等の充実

4 災害救援活動におけるボランティアセンターの運営

5 町内の社会福祉法人や介護・福祉事業所との連携強化

6 社会福祉協議会事務局活動の充実

- (1) 社会福祉協議会財政基盤の確立
- (2) 広報活動の充実
- (3) 事務局体制の整備

【実施した主な事業・サービス】

◆あんしん生活サポートセンターの運営 ◆いきいきサロン活動の推進 ◆介護予防いきいきポイント事業 ◆相談支援包括化推進事業 ◆多機関協働推進事業 ◆アウトリーチ継続支援事業 ◆地域づくり事業 ◆参加支援事業 ◆生活支援体制整備事業 ◆生活支援サポート事業 ◆認知症地域支援・ケア向上事業 ◆福祉有償運送事業 ◆命のバトン配布事業 ◆給食サービス ◆介護器具の貸し出し ◆ふれあい郵便 ◆広報活動の推進 ◆ボランティア活動の推進 ◆安心電話の助成 ◆地域老人懇談会への助成事業 ◆津別町老人クラブ連合会事務局の運営 ◆福祉資金貸付事業 ◆訪問介護 ◆訪問入浴介護 ◆障がい者の支援

◆令和6年度 地域福祉推進事業会計決算

科 目	決 算 額 (円)	説 明
収 入 合 計	62,302,893	会費・寄附金・補助金・繰越金等
支 出 合 計	61,444,072	人件費・事業費・事務費等
収入 - 支出	858,821	次年度へ繰越

◆令和6年度 介護事業会計決算

科 目	決 算 額 (円)	説 明
収 入 合 計	31,789,787	介護保険収入・受託金・繰越金等
支 出 合 計	24,867,475	人件費・事業費・事務費等
収入 - 支出	6,922,312	次年度へ繰越

◆令和6年度 福祉資金貸付事業会計決算

科 目	決 算 額 (円)	説 明
収 入 合 計	2,076,164	償還金収入・繰越金等
支 出 合 計	649,918	貸付金等
収入 - 支出	1,426,246	次年度へ繰越

今年もやります！

津別小学校



社協あぐい



つべつ小学校 やさいの畑



津別小
1年生



をうえました

5月29日の午後、社協あぐりの畑で津別小学校1年生の子どもたちが、社協あぐりのボランティアさんにサポートしてもらい、黒大豆の種植えをしました。

今回植えた黒大豆は、秋に収穫し、親子で味噌づくりをするためのものです。黒大豆を1人10粒ずつ、たくさん黒大豆が収穫できるよう願いを込めて植えました。6月9日現在いくつか芽が出てきています。

この後、草取りや豆落とし、豆よりも予定しています。美味しい味噌が作れると良いですね。



津別小
2年生



をうえました

5月29日午後、社協あぐりの畑にて、津別小学校2年生の生活科「やさいをそだてる」の授業で、社協あぐりのボランティアさんにサポートしてもらいながら、子どもたちがじゃがいもの種植えをしました。

この取り組みは今年で3年目になります。毎年、この時期に元気な子どもたちと一緒にじゃがいもの種いもを植え、秋に収穫をしており、ボランティアさんは子どもたちから元気をもらっています。

この後、草取り、そして収穫と子どもたちと一緒に作業をします。今年は種いもの寄付があり、例年よりも多く種いもを植えました。今年たくさんじゃがいもを収穫できるかな？





エンディングノートを書いてみませんか セミナーを開催しました

3月26日に、町民対象に「エンディングノートを書いてみませんかセミナー」を開催しました。

「エンディングノート」とは自分の人生を振り返り、医療や介護のこと、財産のこと、葬儀やお墓などご自身やご家族が困らないために「メッセージ」として年齢に関係なく書いておくの良いノートです。

講師に、札幌にある一般社団法人シニアライフサポート協会 後藤孝櫻（たかお）先生を招き、前半は『エンディングノート』の概要や書き方のコツなどの講義をいただき、後半は実際にエンディングノートを書いてみました。

エンディングノートは、順番を気にせず書けそうなところから書いてみる、以前に書いた内容と変わる時は何度も書き直してよい、また書いた日付、書き直した日付を書いておくの良いそうです。

短い時間でしたが、実際にエンディングノートを書く体験もでき、参加者はエンディングノートが少し身近に感じたようです。



当日の様子を 【津別ニュース】エンディングノート書き方セミナー開催
(<https://www.youtube.com/watch?v=BgR4qB9fNWE>) で見るができます。

つべつ意思決定フォロワーの 養成・活動をはじめました



「意思決定フォロワー」とは、本人の代わりに決める人ではなく、本人とともに考え、行動する人。本人が悩んだり迷ったりしたときに、本人と同じ町民が、本人の目線や気持ちになり、一緒に話し合いながら、本人の選択を大切に、本人が前に進むための後押しをする役割をもつ人です。

病気や障がいなどがあるため、自分の意思を伝えることが難しい人、周囲に遠慮をして自分の思いを伝えなかった人などが、本人が自分の意思を伝えることができるようサポートをする「意思決定フォロワー」の養成を、一般社団法人日本意思決定支援ネットワークと一緒に始めました。

5月7日には、町内の障がい事業所や介護に関わる事業所の職員と第1回意思決定フォロワー事務局会議を開催し、6月27日は意思決定フォロワー導入講座を行いました。

3年前から愛知県豊田市で取り組まれており、今年度から埼玉県鶴ヶ島市でも養成が始まりました。人口3,900人台の津別町は、都市部と違い、昔から知っている住民同士のつながりの強みがあります。そんな強みを生かした津別町ならではの意思決定フォロワーの活動を展開していく予定です。





オレンジカフェの開催



開催日 令和7年4月30日(水)
 時間 10:30 ~ 12:30
 内容 桜見ドライブ、昼食会
 参加者 13名
 スタッフ 12名(職員込み)

桜は咲いていませんでしたが、みんなでドライブと昼食会を楽しみました。



お知らせ

その1 認知症の本 特集コーナーの設置



認知症のことを身近に知っていただくために



9/1 ~ 9/30 (認知症アルツハイマー月間)の間

津別町図書館カウンター前にて実施予定。

その2 認知症フォーラムの開催



9/27(土) 開催予定 場所は中央公民館

内容については、決まり次第別途お知らせします。

みんな、来てね!



募集中!

認知症サポーター養成講座

を行いませんか?

認知症サポーター とは...

認知症に対する正しい知識と理解を身につけた認知症の人やその家族の応援者です。なにか特別なことをするのではなく、認知症の人や家族に対して温かい目で見守ることから始め、認知症の人が地域で安心して暮らすための支えとなります。

問合せ先

津別町社会福祉協議会 担当 認知症地域支援推進員 山口・門脇
 TEL 0152-76-1161 ・ FAX 0152-75-5043

悪質商法・特殊詐欺に気を付けて

■「自分は大丈夫」と過信せず常に警戒を怠らないことが大切です。

事例1 不用品買取りの電話がきた。お皿の買取りのはずが、大切な貴金属も強引に買い取られた。

事例2 固定電話に総務省を名乗り、「あと2時間で現在お使いの電話機全ての通信サービスが使えなくなる。オペレーターにお繋ぎ希望の方はダイヤル1を押してください」と自動音声の電話がきた。

電話を切ります

いりません

今後の勧誘は一切お断りします

事例2: 慌てないで、電話を切り、家族や警察に相談しましょう。

事例1: あらかじめ承諾をしていない物品の勧誘することは飛び込み勧誘と同じで禁止されています。



- ① 録音付き電話番号にして「留守番電話にしておく」
- ② 知らない番号の電話に応じない。(ナンバーディスプレイ)

消費者ホットライン188 イメージキャラクター「イヤヤン」

相談：美幌町消費生活センター
電話・FAX：72-0366



明治安田生命保険相互会社より「塗り絵」の寄贈を受けました。施設や事業所で塗り絵を楽しみます。皆さんもどうですか。



ボランティア 輝く人 No.39



豊永 鵜田 康雄

「仕事もあるけど、時間は調整できるから給食ボランティアはできるよ。」と笑顔を見せてくれた。

津別町の配達は、40件ちょっとのお弁当を3コースに分かれてボランティア2人がお届けする。

相生コースもあり、曜日により配達先も違うので、家を覚えるのは大変じゃないかと聞くと、「仕事柄色々な道を回っているので、家を覚えているから行きやすいよ。かえって皆さんから声をかけられ、自分の仕事にも声をかけられるからね。」と話すが、文化祭でもステージの手伝いをしていたりいろんなところに出役していますが、趣味とか好きなことはないかと聞くと、「無趣味なの。お酒をがつつり飲んで楽しむのが好きなの。」と奥さんから笑顔で返事があった。

「住まいの終活は、片付けは大変だけど、売るのも壊すのにも早め早めにしておくとよい。」とアドバイスを受けた。今日も、蜂に3回刺された体で頑張って走り回っているボランティアさんです。

メモ

「輝く人」では、社協のボランティアに登録されている方を紹介しています。第39回は、仕事もボランティアもそしてお店の手伝いも一日中動き回っている方です。

心あたたまるご寄付ありがとうございました。

(令和7年3月15日から令和7年6月14日)

社会福祉協議会へ

◆香典返しを廃して

柏町 渡邊 美代子 様 ・ 柏町 安藤 まり子 様 ・ 旭町 小泉 春枝 様
達美 千葉 房子 様 ・ 共和 鴨田 里枝 様 ・ 豊永 石上 吉彦 様

◆離町に際し

岩富 細川 和司 様

◆その他

大正琴あじさい会 様



指定寄付

◆津別ライオンズクラブ 様 使用済切手1,768枚

指定寄付

◆柏町自治会へ 柏町 安藤 まり子 様
◆旭昇園あけぼのクラブへ 旭町 小泉 春枝 様



金銭管理のこと
成年後見のこと
など
ご相談下さい。



★★★出前講座します。★★★

自治会、老人クラブ等各団体で福祉に関係する話を聞きたい場合ご相談ください。

例えば・・・

- 成年後見制度について
- 認知症について
- 社協の福祉サービスについて
(移送サービス・サロン等) 等

【 問合先 津別町社会福祉協議会 】

TEL 76-1161

車イスの貸出について

■短期貸出（1ヶ月以内）

- ・無料で貸出します。

※長期貸出はいたしません。



※詳細については、お問い合わせ下さい。

わたしの作品展 開催中

町民のみなさんが趣味で作成している作品を募集しています。素敵な作品を展示してみませんか。社協まで、お気軽にお尋ねください。

電話 76-1161



編集後記

現在、「輝く人のコーナー」でボランティアの方を紹介しています。コーナーを始めてから37名の個人ボランティアと4ボランティア団体を紹介しました。社協はボランティアの協力なくしては、福祉サービスの提供が難しくとても感謝しております。地域福祉の推進に協力いただいているボランティアの皆さんを今後も紹介していきます。

(K)